



Rotary International District 2650 Nara Japan
奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
 ■会 長：矢追家麻呂 ■副会長：藤井正勝 幹事：石野捨雄



10月23日労働に学ぶ

会長報告

23日に毎年恒例の三笠中学校での「労働に学ぶ」が行われました。冒頭の挨拶は例年校内放送されるのですが、数年前から各教室にテレビ放送されるようになったようで、それを知らずに、事前に作った原稿を下を向いて読んでいたところ、その様子がバッチリと放送されてしまい、校長先生に生徒と目を合わせて話してください、と注意されました。

新世代委員会の皆様、講師としてご協力いただきました皆様、本当にご苦労さまでした。

1300記念祭も、そろそろ終盤にさしかかり、各地のRCが奈良に来られました。高野会員には献身的にお世話いただき、ありがとうございます。奈良大宮RCがご案内した、丸岡RC、福井東RCから、お礼状が来ています。回覧するとともに、週報で掲載致します。

委員会報告

会員組織常任委員会・井上委員長

地区から会員増強についての案内が来ており、1クラブ8%以上の推薦をお願いしたいということです。8%達成しますと地区から表彰されます。尚、8%または3名以上達成したいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新世代委員会・谷川委員長

23日(土)三笠中学校で「労働に学ぶ」を開催致しました。三笠中学の1年生300名を対象に13の講座で行いました。当日ご出席頂きた皆様、また講師の派遣をして頂きました皆様、本当に有難うございました。

発行日/2010年11月2日
 2010-2011/17

Vol.32

No. 1529

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2010~11年度
 第2650地区のテーマ

『ロータリーを良く学び、
 変化を知り、
 忘れたことを思い出そう』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 栗田 幸雄



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第17回 11月2日
 通算1529回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
 「君が代・奉仕の理想」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
 2650地区ロータリー財団
 新補助金担当(あすかRC)
 岩井 常二 氏
 「新補助金について」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第16回 10月16日
 通算1528回

R.C.は出席から 1528回

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 44名
- 補填者数 -
- 出席率 75.9%

1526回の修正

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 58名
- 補填者数 7+2名
- 出席率 95.1%

親睦活動委員会・野崎副委員長

先日の奈良県下ロータリークラブのゴルフ大会について、お礼状が一通届いております。

平城遷都1300年祭記念事業担当・高野委員

10月17日福井県の丸岡ロータリークラブが、23日には広島西南ロータリークラブが、おいでになりバナー交換をいたしました。先ほど会長からもご紹介いただきましたが、礼状も色々と届いておりますので、回覧させていただきます。

10月30日（土）には、愛知県から西尾KIRARAロータリークラブがいらっしゃいます。平城宮跡会場はあすかロータリークラブのご担当ですが、その後奈良ホテルでお昼に例会をされ、午後からは奈良公園から東大寺の方へ行かれる予定です。少しご案内もさせて頂きたいと思い、北河原さんにもご協力頂く他、熊本ガバナー補佐、そして当クラブからは石野さん、植村さん、増井さん、私の4名が例会に参加いたします。もし他にもメーキャップして頂ける方がおられましたら、事前に高野までご連絡頂きますようお願いいたします。

平成22年10月吉日

奈良大宮ロータリークラブ
奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会にご参加の皆様へ

福原ロータリークラブ
会長 勝川 喜昭
奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会
実行委員会
委員長 山川 賢

御 礼

このたびは、ご多用の中、奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会にご参加頂き厚く御礼申し上げます。

また、天候にも恵まれ、皆様のご協力によりお一人のN・Rも無く大会を運営することができました。厚い友情とご配慮に深く感謝いたしております。

当日、不慣れゆえ、不行き届きの点多々あったと思いますが、何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。皆様方、今後益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

奈良県下ロータリークラブのゴルフ大会 お礼状

DISTRICT 2650
ROTARY CLUB OF FUKUI EAST

平成22年10月吉日

奈良大宮ロータリークラブ
会長 矢追 家麻呂 様
平城遷都1300年祭 担当 高野 治 様

福井東ロータリークラブ
会長 伊藤 潤一郎
幹事 斎川 武紀

拝啓

秋晴れの候、貴クラブにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

過日の「福井東ロータリークラブ奈良移動例会」に際しましてはご多用中のご出席いただきましたこと厚く御礼申し上げます。

お蔭様で「奈良移動例会」を無事終了することができましたこと、ひとえに皆様方のご協力の賜物と深く感謝致しております。

今後もロータリー活動を通じ、益々皆様との絆を深めて参りたいと存じております。

今後 益々 会員一同熱意をもってロータリーの発展に尽力いたしてまいりますので、変わらぬご友情、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、お礼ご挨拶申し上げます。

敬具

福井東ロータリークラブ お礼状

RI DISTRICT 2650
2010-2011

MARUOKA ROTARY CLUB
J.A. HANASAKI FUKUI MARUOKASTEN
347 Ippoden Maruoka Sakuraky
Fukui JAPAN 910-0254
TEL 0776 67-0410 FAX 0776 67-4811

前略

先日17日に我クラブの平城遷都1300年祭研修旅行に際し、会場案内ガイドの予約が取れずに困っていたところ、若しかして奈良大宮ロータリークラブさんに相談すればよいと思い、ご迷惑を承知でお願いいたしましたところ、高野様にはこころよくお引き受け下さりありがとうございました。何回もご連絡の上、ベテランガイドの手配など細やかな配慮に、会員皆、喜んでおります。

あの広い場所、沢山の観光客の中でガイド無し廻ってもと思うと・・・。本当に良かったと心からお礼申し上げますとともに、ロータリアンの友情に感謝申し上げます。

草々

国際ロータリー第2650地区
丸岡ロータリークラブ
会長 林田恒正
幹事 高尾 誠
親睦活動委員長 藤本 豊

国際ロータリー第2650地区
奈良大宮ロータリークラブ
会長 矢追 家麻呂殿

丸岡ロータリークラブ お礼状

会報・IT委員会・高辻委員長

本日の会報に一部誤りがありましたので、訂正のお願いとお詫びです。

5ページ目の例会変更の所で、一番上に生駒ロータリークラブとありますが、王寺ロータリークラブの間違いです。今後このようなことがないよう、校正を徹底したいと思います。大変失礼いたしました。（HPでも訂正済み）

幹事報告

11月第二例会（9日）は、休会になっておりますので、お間違いないようによろしくをお願いいたします。

東大寺大仏殿の北西約三百メートルに位置する正倉院は、もとは東大寺の主要な倉庫でした。内部は北・中・南の三倉に分かれ、その中に、8世紀以来、数多くの宝物が守り伝えられてきたのです。正倉院宝物の歴史は、聖武天皇遺愛の品や内廷官司の製作にかかるものを、光明皇后が東大寺盧舎那仏に献納したことに始まります。その他、大仏開眼会を始めとする東大寺の法会で使用された仏具や、同寺を造営するための造東大寺司に関連する品々なども加え、現在、その数は約九千点とされています。

これらの宝物は、国際性の豊かさ、由緒の正しさ、技法・素材の多様さ、伝世品ゆえの保存状態のよさなどにおいて、世界にも類をみない、我が国が誇るべき古代文物の一大コレクションです。我々が8世紀当時の社会・制度・技術等を、編纂史料等の記録のみでなく、具体的なものを通して理解・把握できるのは、正倉院宝物が存在しているからこそといえるでしょう。

ただし、正倉院宝物は、奈良時代に封印された宝物群がタイムカプセルに入ってそのまま伝来した訳ではありません。平安時代以降の宝物追納、弘仁年間を一つの頂点とする宝物の取り出しや、その代替品の納入、東大寺の他の堂塔からの収蔵品の移納、宝庫修造にまつわる宝物の一時避難の際に発生した、他の庫蔵の物資混入、盗難による宝物逸失など、近代に至るまで様々な事由による宝物の出入りがありました。宝物の範囲が固定されたのは明治時代になってからで、登録のうえ管理を行なうようになり、現在に至ります。

これだけ大量の古代の品々が、地上において人の手によって守り伝えられてきたということは、世界にも他に例がありません。取り出し・盗難・火災など、千数百年の間に宝物が消滅しかねない危機は幾度となく訪れました。中でも全てを一瞬のうちに灰燼と化してしまう火災は、最も恐ろしい災厄です。東大寺は戦火によって何度も焼かれ、大半の堂宇が失われましたが、正倉院宝庫は残りました。最も大きな危機として、鎌倉時代に雷が宝庫の扉を直撃したこともありましたが、東大寺の衆徒が懸命に消火活動を行ない、被害を最小限に抑えたのです。宝庫は偶然に残った訳ではなく、人々の努力の結果残されたといえます。

また、制度的に正倉院宝物を守ってきたのは、天皇の許可がなければ宝庫を開くことができない、勅封体制でした。平安時代以降、現地から離れた京都で開封の権限を有していたのは朝廷、宝庫の実質的な管理に当たっていたのは東大寺、という状況のもと、緊張を孕んだ両者の関係性によって宝物は保存されてきました。朝廷にしてみれば、大寺院という一つの権力主体が空間的に離れた場所で管理を行なっていたことが、宝物に対する際の大きな枷になったものと思われます。一方、東大寺にしても、正倉院宝庫は寺の庫蔵でありながら、開扉すら勝手に行うことができなかったのです。さらに、東大寺には、宝物は本願である聖武天皇の意に沿って本尊盧遮那仏に奉獻されたものであり、「人財」に戻してはならないという意識もあり、朝廷の宝物出蔵要求を不当として拒絶したことすらあります。時代によって勢力の消長があるのでいつもこのような抑制が効いた訳ではありませんが、朝廷と東大寺の二者が管理に関与していたことが歴史的にみて宝物の保存にプラスに作用していたと評価できるでしょう。

明治時代、正倉院宝物は皇室に献納され、現在は宮内庁正倉院事務所が保存管理を行なっています。正倉院事務所は宝物の保存管理を唯一の目的とする組織です。勅封制度は現在も維持されています。特殊な環境を創り出すこの制度をたやすく変えないことが、宝物を未来に伝えるための一つの重要な要素であると考えます。宝庫は秋の二ヶ月間という限られた期間にのみ開かれ、状態の悪い宝物については、この時期の点検作業によって部位を特定し、大事に至る前に対処しています。宝物は千数百年も昔のものですから、絹繊維、木質、顔料、漆塗膜、獣毛、皮革、香薬などの脆弱な部分は、少し移動するだけでもダメージを受けてしまいます。保存するための修理ですら、当初の姿を改変したり、負担やダメージを与えることがあるので、できる限り回避したいのです。保存という点からすれば、触られないのが一番望ましいし、めったに触られなかったからこそ良好な状態で宝物は残ってきたといっても過言ではありません。

ただ一方で、正倉院展で広く国民の皆さんに宝物をご覧いただくことや、宝物の調査研究によって新たな事実を引き出すことも、ないがしろにはできません。ですから、節度のある利用が必要であるという意識を、我々保存に携わる人間のみでなく、一般国民の方々にも共有していただきたいと思うのです。正倉院宝物は国民の財産ではありますが、現在の国民ばかりでなく、未来の国民のものでもあります。未来に残せるものが、樹脂でガチガチに固めた宝物でしかないような状況は絶対に避けねばなりません。正倉院展をご覧になれば、なぜ古代の文物がこんなにきれいな状態で残っているのだろう、と不思議に思われるはずです。それはまさに奇跡なのです。この奇跡を我々の世代で失わないために、国民の方々のご理解のもと、できる限りの努力を積み重ねていく所存です。



会長の時間 「ロータリーの組織構成」

本日は、ロータリーの組織構成についてお話をさせていただきます。堅苦しい話ばかりですが、栗田ガバナーのスローガンである「ロータリーを良く学び、変化を知り、忘れたことを思い出そう」にありますように、まずもう一度ロータリーを良く知って頂くため、一通り基礎的な話をさせていただきますので、今暫くお付き合い願います。

ロータリーは、奉仕活動のほとんどを実施している「クラブ」と、その「クラブ」がそれぞれ地元地域社会や海外において多くの奉仕を提供できるように支援をする「地区」、「RI理事会」、「RI事務局」という組織構成となっています。

【クラブ】

ロータリアンは32,000以上あるロータリー・クラブの会員であり、クラブは国際ロータリー（RI）の世界的連合体に加盟しています。各クラブはそれぞれ独自に役員を選び、ロータリーの定款・細則の枠内で、広範囲にわたり自治権を行使することができます。

【地区】

クラブは約530（2009年9月現在531）のRI地区に分けられ、約50のクラブを指揮するRI役員の地区ガバナーが各地区を統括します。また、ガバナー補佐や各種委員会を含む地区の管理機構がクラブを指導、支援します。

【RI理事会】

19名の理事から成るRI理事会は、RI会長と会長エレクトを含み、方針を設定するために四半期ごとに会合を開きます。毎年選ばれる国際ロータリー会長は、その年度のテーマ及び強調事項を提示することが伝統となっています。

【RI事務局】

国際ロータリーは米国シカゴ郊外のエバンストンに本部を置き、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、インド、日本、韓国、スイスの7カ国に国際事務局があります。事務局の最高執行責任者はRI事務総長で、世界中のロータリアンに支援業務を提供している650人の職員を率えています。



本日計 94,000円 累計 923,000円

矢追家麻呂君 正倉院事務所内閣府技官飯田剛彦先生、本日の卓話よろしく願いいたします。先日の「労働に学ぶ」で講師料をいただきましたので、ニコニコさせていただきます。

石野捨雄 君 先日行われました労働に学ぶ、新生代委員会の皆さん、御協力頂きました皆様、御苦勞様でした。

谷川千代則君 23日（土）三笠中学で労働に学ぶ実施しました。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。

富川 悟 君 三笠中学の「労働に学ぶ」に講師として参加しました。ニコニコ協力

武藤廣茂 君 谷川さん、先日は三笠中学校の「労働に学ぶ」おつかれ様でした。

藤井正勝 君 三笠中学校での「労働に学ぶ」にご協力をいただきありがとうございました。新世代委員長、委員の皆様ご苦勞様でした。

高野 治 君 飯田先生、本日の卓話宜しく願いいたします。

橋本和典 君 1250年ぶりに陽陰の剣の銘が確認されました。ひょっとして光明皇后様からの1250年御遠忌のお礼だったりして・・・？古の大宮人のロマンを感じますネ。

多田 実 君 ニコニコに協力

植村将史 君 ニコニコ協力

水野憲治 君 ニコニコ協力

次週の例会

11月9日(火) 休会

11月16日(火) 会員卓話 松岡 嘉平治会員 「日本の農業について」

三笠中学「労働に学ぶ」実施報告

実施日	平成22年10月23日(土)
場 所	奈良市立三笠中学校
参加人数	奈良大宮ロータリークラブ会員 19名(講師含む)
講師	25名
生徒	300名
保護者	200名
合計	544名
実施講座	13講座



「インターネット」 NTT西日本



「福祉介護」大倭安宿苑



「保育」白鳩会 ムーミン谷こども園



「調理師」桃谷楼



「弁護士」平城総合法律事務所



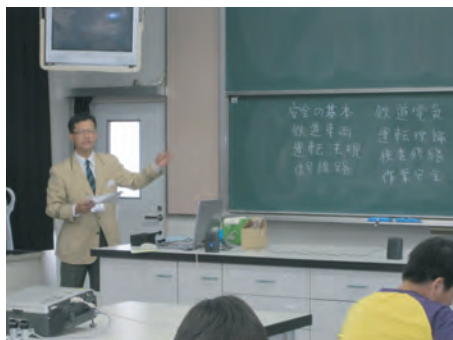
「銀行業務」南都銀行



「販売業務」奈良ヤクルト販売



「写真技術」トミカラー



「鉄道業務」近畿日本鉄道



「ホテル業務」奈良ホテル



「住宅製造」近畿セキスイハイム工業



「瓦製造」瓦道



「酒造業務」豊澤酒造

※「 」内は講座名となります。